

(素案) に寄せられた意見と区の考え方について

1 意見の受付について

(1) 意見を募集した期間

令和5年12月11日（月）から令和6年1月15日（月）まで

(2) 子どもから寄せられた意見数

意見数 32件（22名）

2 子どもから寄せられた意見と区の考え方

対応区分の種類

◎ 意見の趣旨を踏まえ計画に反映するもの

○ 素案に趣旨を反映しているもの

□ 素案に記載はないが事業等において既に実施しているもの

△ 事業等を実施する際に検討するもの

※ 趣旨を反映できないもの

— その他、上記以外のもの

No.	意見の要旨 いけん ようし	区の考え方 く かんが かつ	対応区分 たいおうくぶん
しょうがいしゃけいかく そあん かん 障害者計画素案に関すること			
1	<p>まず障害者という呼び名をやめたほうが良いと思います。障害者と扱うのではなく個性豊かな人としてみるべきではないのでしょうか。個性豊かな人の中には普通の人間として扱って欲しい人もいます。だから、そのような人は支援が必要な人と定義するのは良くないと思います。</p>	<p>練馬区では障害のある人はいませんが、みんながお互いのことを大切に、認め合う社会をめざしています。障害者という表現は障害者基本法の中の考え方をもとにしています。</p>	—
2	<p>職場見学や体験をたくさんして、お仕事していきたい。</p>	<p>働くための準備や、相談を受けているレインボーワークでは、働くことのできる職場をふやす取り組みをしています。また、就職後、職場やご本人の相談にのるなどして、働き続けるためのお手伝いもしています。みなさんが自分に合う仕事について働くことができるよう、応援しています。</p>	○
3	<p>自分のペースに合わせて勉強を教えてください。勉強を教えるところがあるといい。</p>	<p>一人ひとりに合わせて勉強を教えてください。教えられるように学校の先生たちに働きかけていきます。困った時は先生に相談してください。</p>	△
4	<p>車椅子がガタガタする道がある。</p>	<p>皆さんが安全に、安心して道路を利用できるように、日常的に道路を管理しています。ガタガタするなど、気が付いた場所がありましたら、区役所まで連絡してください。</p>	□

5	西武新宿線は踏切がしまつてしまふとなかなか開かない。長い。学校にも遅れそうになる。渡りやすくしてほしい。	線路を上にあげて、複数の踏切を同時になくす事業や駅のバリアフリーに取り組んでいます。	○
6	西武新宿線は踏切がしまつてしまふとなかなか開かない。不便。駅の階段も多く使ひ勝手が悪いと思ふ。	線路を上にあげて、複数の踏切を同時になくす事業や駅のバリアフリーに取り組んでいます。	○
7	電車の車両1両が優先席になつてゐるといいと思ふ。西武線に話をしてほしい。	いただいた意見を西武鉄道にお伝えします。	—
8	お寺は階段や段差が多く初詣が大変だつた。	練馬区ではお店や病院などのバリアフリーに取り組んでいます。	○
9	バリアフリーでお参りできるよふにしてほしい。	多くの方が安全にお参りできるよふ、お寺などの改修等の相談があつた場合は、バリアフリーに配慮いただけるよふお話しします。	○
10	エレベーターが足りない。	条例で定められた使ひかた（高齢者や障害者の方が多く利用する施設や多くの方が利用する施設など）の建物を新しく作る時など、基準にそつたエレベーターや大きめのエレベーターを付けるよふ指導しています。使ひやすい建物がふえるよふ、エレベーターの設置については、引き続き指導や働きかけを行います。	○
11	野球やラケットベースとか、もつといろいろなスポーツができるといい。	区では、様々なスポーツ教室やスポーツイベントを開催しています。興味があるスポーツがあつたら参加してみてください。	□
12	支援学級の大学版を作つてほしい。専門の勉強をした	学校卒業後も学びつづけることは大切なことだと思ひます。区	○

	い。	に学校を作 ^{がっこう} ることは難 ^{むずか} しいです が、学 ^{まな} びつづけることができる仕 組 ^く みを考 ^{かんが} えていきます。	
13	近く ^{ちか} に公園 ^{こうえん} が欲 ^ほ しい、(障 害 ^{がい} の有 ^う 無 ^む に関 ^{かん} 係 ^{けい} なく誰 ^{だれ} もが) 遊 ^{あそ} べるところがほしい。	区 ^く ではこれからも計 ^{けいかく} 画的 ^{てき} に公園 ^{こうえん} をふやしていきます。 公園 ^{こうえん} を作 ^{つく} る時 ^{とき} には、障 ^{しょう} 害 ^{がい} のあ る人 ^{ひと} も、障 ^{しょう} 害 ^{がい} のない人 ^{ひと} も皆 ^{みな} さん が一緒 ^{いっしょ} に遊 ^{あそ} び楽 ^{たの} しめる公園 ^{こうえん} となる よう、地 ^ち 域 ^{いき} の皆 ^{みな} さんの意 ^い 見 ^{けん} を聴 ^き ながら計 ^{けいかく} 画 ^{かんが} を考 ^{かんが} えていきます。 公園 ^{こうえん} につい ^て のあ ^ん け ^ー と ^と や説 ^{せつ} 明 ^{めい} 会 ^{かい} のお知 ^し ら ^せ が届 ^{とど} いた時 ^{とき} には、ぜ ひご意 ^い 見 ^{けん} を聴 ^き かせてください。	△
14	高 ^{こう} 校 ^{こう} 卒 ^{そつ} 業 ^{ぎょう} 後 ^ご もも ^と と勉 ^{べん} 強 ^{きやう} したい!	学 ^{がっこう} 校 ^{そつぎょう} 卒 ^ご 業 ^{まな} 後 ^ご も学 ^{まな} びつづけるこ とは大 ^{たい} 切 ^{せつ} なこ ^と だと思 ^{おも} います。学 びつづけることができる仕 ^{しく} 組 ^み を 考 ^{かんが} えていきます。仕 ^{しく} 組 ^み を考 ^{かんが} ていくことについ ^て 、よ ^り わ ^か り やすくなるよう、文 ^{ぶん} 章 ^{しょう} を直 ^{なお} しま す。	◎
15	歌 ^{うた} や音 ^{おん} 楽 ^{がく} を披 ^ひ 露 ^ろ で ^き る場 ^ば がふ えるといい。	区 ^く では、誰 ^{だれ} もが気 ^き 軽 ^{がる} に楽 ^{たの} しめる よう ^な 音 ^{おん} 楽 ^{がく} イ ^ベ ン ^ト を ^や っ ^て いま す。今 ^{こん} 後 ^ご 、イ ^ベ ン ^ト の企 ^き 画 ^{かく} の中 ^{なか} でふ ^さ わ ^し い ^も の ^が あ ^れ ば、発 ^{はつ} 表 ^{びよう} で ^き る ^よ う ^に 考 ^{かんが} えて ^い き ^ま す。	△
16	ピ ^ひ ア ^き ノ ^の を ^い ろ ^ろ な ^に 人 ^{ひと} に ^き い て ^ら え ^る よ ^う な ^ば し ^ょ が ^あ る ^と い ^い	区 ^く では、誰 ^{だれ} もが気 ^き 軽 ^{がる} に楽 ^{たの} しめるよ う ^な 音 ^{おん} 楽 ^{がく} イ ^ベ ン ^ト を ^や っ ^て いま す。今 ^{こん} 後 ^ご 、イ ^ベ ン ^ト の企 ^き 画 ^{かく} の中 ^{なか} でふ ^さ わ ^し い ^も の ^が あ ^れ ば、発 ^{はつ} 表 ^{びよう} で ^き る ^よ う ^に 考 ^{かんが} えて ^い き ^ま す。	△
17	音 ^{おん} 楽 ^{がく} や美 ^び 術 ^{じゆつ} な ^ど 成 ^{せい} 果 ^か を ^{はつ} き で ^き る ^ば し ^ょ が ^あ る ^と い ^い 。発 ^{はつ} 表 ^{びよう} で ^き る ^よ う ^に い ^い 。	区 ^く では、誰 ^{だれ} もが気 ^き 軽 ^{がる} に楽 ^{たの} しめる よう ^な 音 ^{おん} 楽 ^{がく} イ ^ベ ン ^ト を ^や っ ^て いま す。今 ^{こん} 後 ^ご 、イ ^ベ ン ^ト の企 ^き 画 ^{かく} の中 ^{なか} で	□

		<p>ふさわしいものがあれば、発表できるようなかたがえていきます。</p> <p>また、美術館では、小学校連合工展、中学校生徒作品展を開催しているほか、練馬区民美術展や手工芸公募展に参加できますので、ぜひご応募してください。</p>	
18	<p>放課後デイサービスに専門の先生が来て美術や音楽を教えてほしい。</p>	<p>音楽などの好きなこと、やりたいことができる機会がふえるように、放課後等デイサービスへの支援を続けていきます。</p>	□
19	<p>楽器や音楽が好き。もっと楽しみたい。</p>	<p>音楽などの好きなこと、やりたいことができる機会がふえるように、放課後等デイサービスへの支援を続けていきます。</p>	□
20	<p>福井県の美術館では恐竜が見られる。練馬区のアートセンターでも恐竜が見られるイベントをしてほしい。</p>	<p>福井県は、恐竜の化石がたくさん発掘されているため博物館で見られます。練馬区のアートセンターでも恐竜を展示することは難しいですが、練馬の地域の特性を紹介する楽しいイベントをこれからも企画していきます。</p>	△
<p>ほかに その他のこと</p>			
21	<p>練馬は野菜をたくさん育てている。特別支援学校でも野菜を作っている。(学校やみんなが)作った野菜を販売できる場所をふやしてほしい。</p>	<p>ある特別支援学校では、自分たちで作った野菜を10月の練馬まつりで売っています。また、部活動で作った野菜を障害者事業所において売ってもらっている中学校もあります。</p> <p>頑張った野菜が売れるのは嬉しいものです。ぜひ、友だちや先生に相談してみてください。</p>	—

22	<p>社会的授業が好き。練馬の歴史をもっと詳しく勉強できるといい。</p>	<p>練馬区の学校では、小学校3年生の社会の学習で練馬区について学習しています。他にも、道徳や総合的な学習の時間で学習しますがぜひ学校の授業以外でも練馬について調べてくれるとうれしいです。教育委員会では、みなさんが詳しく学べるよう先生たちへの研修を行っています。</p>	□
23	<p>パン作りができるようになりたい</p>	<p>パン作りはやっていませんが、お菓子作りやクッキングをやっている児童館があります。近くの児童館に聞いてみてください。</p>	□
24	<p>お料理を教えてもらえる場所があるといい</p>	<p>お菓子作りやクッキングをやっている児童館があります。近くの児童館に聞いてみてください。</p>	□
25	<p>練馬区に住んでいてよかった。</p>	<p>これからも練馬区に住んでいてよかったと思いつけてもらえるように、区の人や地域の人と力を合わせてこれからも頑張っていきます。</p>	—
26	<p>給食の量をふやしてほしい。足りない。</p>	<p>成長に必要な栄養を確保できるように決まりにそって、生徒の体格から給食の献立を決めています。大事な栄養を満たす献立になっています。</p>	□
27	<p>給食のメニューは魚が多いから麺もふやしてほしい。</p>	<p>給食のメニューは、成長期に必要な栄養を取れるように特定のメニューを減らしたりふやしたりせず、バランスのとれた献立にしています。</p>	□
28	<p>学校でおやつタイムがあるといい。学校が終わってから部活</p>	<p>学校給食で必要な栄養が取れるようにしています。そのため、お</p>	□

	をして帰るまでにお腹がすいてしまう。	やつの提供は考えていません。	
29	カリカリ梅ご飯は混ぜずにトッピングにしてほしい。	各学校によって、メニューや提供の仕方は様々です。トッピングについては、学校へ相談してみてください。	□
30	練馬区内にもっと映えスポットがふえるといい	楽しく写真が撮れる場所がふえるように考えます。	△
31	夏休みをふやしてほしい。秋休みがあるといい。	国が小学校や中学校などそれぞれの学校で学習する内容や授業する時間数を定めています。それに合わせて、練馬区では授業日や夏休み、冬休みなどの期間を決め、バランスよく配置しています。それぞれの学校では、その時間数に合わせて、みなさんが勉強しなくてはいけないことの計画を立てて先生が教えています。学習時間と休みのバランスを考え、練馬区では今の形で行っています。	□
32	みどりバス（保谷ルート）の本数をふやしてほしい。通学に合わせた時間に本数がふえるといい。	保谷ルートの本数をふやしてほしいと、練馬区からもバス会社にお問い合わせしています。バス会社からは、運転手をふやすことが難しいので、バスの本数をふやすことは難しいと聞いています。これからも、バス会社と話を続けていきます。	—